

創立80周年記念並びに新校舎落成記念式典 10月7日(土) 挙行!!

平成17年度 千葉敬愛高等学校各部活動状況

【全国大会出場 運動部】

- ソフトボール部
 - 8月 インターハイ (3回戦敗退) ベスト16
 - 片岡投手19奪三振記録樹立
 - 3月 全国選抜大会ベスト8
- バドミントン部男子
 - 8月 インターハイ出場 団体2回戦
 - 個人金谷2回戦、白戸・秋庭3回戦
 - 8月 全国私学大会 ベスト16
 - 10月 全日本ジュニア選手権大会出場 (白戸・秋庭・金谷)
 - 3月 全国選抜大会 ベスト16
- バドミントン部女子
 - 8月 インターハイ出場 団体2回戦
 - 個人和田2回戦、平野・栗田1回戦
 - 8月 全国私学大会 ベスト32
 - 10月 全日本ジュニア選手権大会出場 (和田しおり)
- サッカー部
 - 8月 インターハイ出場 (2回戦敗退)
- ボクシング競技
 - 8月 インターハイ出場 (1回戦判定)

【関東大会 運動部】

- ソフトボール部
 - 6月 2回戦敗退 ベスト16
- バドミントン部男子
 - 6月 関東大会3回戦敗退 ベスト16
 - 12月 関東選抜大会 優勝
- バドミントン部女子
 - 6月 関東大会3回戦敗退 ベスト16
 - 12月 関東選抜大会 3位
- サッカー部
 - 6月 関東大会出場
- 水泳部 (水球)
 - 6月 関東大会ベスト8
 - 7月 インターハイ関東予選 3回戦敗戦
- ボクシング競技 榊原葉咲 (モスキート級)
 - 6月 関東大会 準優勝

【千葉県大会・県新人大会 運動部】

- テニス部女子：県総体ベスト16、新人県ベスト8
私学大会ベスト4
- テニス部男子：県総体2回戦
- サッカー部：県総体3位、選手権ベスト8、新人ベスト16、
プリンスリーグベスト4
- バレーボール部男子：県総体出場
- バレーボール部女子：県総体出場、県新人出場
- ソフトテニス部男子：県総体5位、県新人3位、県インドア大会3位
- ソフトテニス部女子：県総体出場
- バスケットボール部女子：県新人3回戦敗退
- 水泳部 (水球) 男子：県総体2位、県選手権優勝、県新人大会出場
- 柔道部：県総体ベスト32、県新人出場
- 剣道部男子：県総体出場
- 剣道部女子：県総体ベスト16、県新人ベスト8
- 新体操競技：県総体個人9位
- ソフトボール部：県総体優勝、県新人優勝
- バドミントン部男子：県総体2位、県新人優勝
- バドミントン部女子：県総体2位、県新人ベスト4
- 野球部：県選手権2回戦、県新人ベスト16

【全国大会 文化部】

- 弁論部
 - 7月 全国高校文化祭 大演星矢 6位 優秀賞
- 自然科学部 中台啓太
 - 10月 モデルロケット全国大会 優勝
 - 12月 日本学生科学賞 理科部会長奨励賞
「羽ばたき飛行機飛行性向上に関する研究」
- 美術
 - 3月 全日本学生美術展 入選
若海洋平 根本拓哉 榊原杏奈 上村奈帆 島海沙織
- 吹奏楽部
 - 11月 全国合奏コンテスト 6位優秀賞、指揮者賞受賞
 - 3月 全国マーチング&バンドステージ全国大会
優秀賞、講評者特別賞受賞

【千葉県大会 文化部】

- 千葉県読書感想文コンクール
優秀賞/金龍尚美 佳作賞/大澤翔登、鈴木隆幸
- 書道部 県書き初め展覧会
団体優秀賞受賞 千葉日報社賞/木村江利子・澤田彩夏
- 弁論部 最優秀賞/奥石麻衣子

「同窓会入会式と 新常任理事・クラス幹事 紹介」

紹介

今年三月一日に卒業する三年生三百八十六名を迎える「同窓会入会式」を、去る二月二十八日(火)に学校のご協力を得て、卒業式予行演習の前に約一時間をかけて挙行いたしました。

三年生担任の先生方にお願ひして、各クラスから男女二名ずつの計二十名を選出していただき、「クラス幹事」に任命しました。更にその中から男一名女一名の学年代表を選んでいただき、「常任理事」に任命いたしました。十八年卒業の同窓会常任理事とクラス幹事は、次の方々です。(敬称略)

常任理事

B組 上野 大地
B組 大和田 夏海

クラス幹事

J組	I組	H組	G組	F組	E組	D組	C組	B組	A組
石田	片岡	齋藤	山田	宮本	山本	芋川	高根	上野	萩原
直人	広治	悠太	弘徳	岳人	雅之	雄樹	孝輔	大地	正勝
前川	山本	峯島	吉田	薄田	鳥羽	橋崎	大竹	大和田	穴澤
実記	仁美	枝里	葉菜	美穂	も子	絵里	美沙	夏海	智美

在校生の活躍

バドミントン部

関東高校選抜バドミントン大会

団体戦優勝 奨励金 五万円

弁論部

千葉県高等学校弁論大会

優勝 奨励金 参万円

ソフトボール部

千葉県高等学校総合体育大会

優勝 奨励金 参万円

自然科学部

全日本モデルロケット選手権

優勝 奨励金 参万円

ボクシング部

千葉県高等学校総合体育大会

優勝 奨励金 参万円

生徒部活動奨励規定に該当する活躍をした5部に奨励金を贈呈しました。

54年卒
斉藤文治ルーム同窓会

昭和五十四年卒業

神崎 紳二

第3回目になる同窓会を11月24日に成田ビューホテルにて行いました。参加人数20名と斉藤文治先生を迎えて短い時間でしたが楽しいひと時を過ごすことができました。

8月から幹事5名で動き出し場所決め、時間、名簿の作成とあわただしく決め10月初旬に案内のはがきの発送。これで後は、みんなからの連絡待ちと思ったのですが宛名不明のはがきが10数通ほど帰ってきてしまい、再度連絡先探しに奮闘。同窓会



事務局にも手伝っていただき何とか11月初旬に再度案内を送ることができました。それでも9名の連絡先がわからず、第2回から9年も間が開いてしまいい同窓会をもっと早くにやっていたらと後悔する思いでした。また、今回は仕事や家庭の都合で参加できなかった人も次回の参加をお待ちしています。

会の中、斉藤先生に千葉敬愛高校の近況を話していただきました。卒業して26年が経ち、千葉敬愛高校も私たちがいたときに比べかなりレベルが上がっていき先生いわく「お前たちでは入学できないぞ」と言われました。当時は公立高校の滑り止めに敬愛を受けていた生徒もたくさんいたように記憶しています。しかし、今では県

内トップクラスの学校と変わり時代の変化と先生方の努力を感じました。

また、高校も80周年を向かえ校舎を新築に建替え、私たちが学んだ旧校舎は取り壊し、時間の流れを感じました。確か私たちが入学した年に50周年記念式典を天台のグラウンドでしたことを思い出しました。

先生や友人とのひとときもあつという間に終わりの時間が近づき、次回幹事を決め2年後、斉藤先生が還暦の年にまた同窓会をやりましょうということでした。1次会はお開き、2次会のカラオケボックスへと向かいました。最後になりましたが、同窓会事務局には名簿作成に大変お世話になりました。また、同窓会よりの補助ありがとうございました。

互英会

昭和二十三年卒業

竹内 弘

今年の互英会（昭和23年卒）の第15回旅行会は平成17年5月13日房総天津小湊の城崎海岸、ホテルニューナカヤで宿をとることにした。

千葉駅10・08発安房小湊駅12・30着での各駅停車のんびり旅行の始まりとなった。安房小湊駅前のレストランで昼食後徒歩で誕生寺をお参りし、久し振りに鯛の浦の遊覧船で湾内を巡った。その後、鯛の浦会館2Fで鯛の浦の歴史、鯛の生簀に関する勉強をした。ホテル到着後ゆっくりと温泉（源泉は18.7度）で旅の疲れをいやしてから楽しい夕食会の始まりである。今回は直前の体調不良者が2名出て、残念ながら7名となった。ホテルの女将さんを交えての宴会が始まり、9時頃まで楽しく過ごし、2次会は幹事部屋で朝方まで昔々の関中時代の思い出話に花が咲いた。

今回は参加人数が少なくなったので旅行会を止めようかと提案したら、こんな楽しい旅行会には他にはない、少なくとも中学時代の5年間の色々な思い出が湧き出て来て大変楽しいので続行してほしいとのことでした。これからは旅行会を開催しようと思っています。

最後に同窓会よりクラス会へ援助金ありがとうございました。千葉敬愛の更なる発展と活躍を祈念致します。平成17年5月13日

ホテルニューナカヤにて



第八回 十七年会同窓会

昭和二十二年卒業 高橋 文良

味覚の秋とされる十月二日（日曜日）十二時より、千葉市の京成ホテルミラマールにおいて、昭和十七年四月入学（昭和二十一年三月卒業・昭和二十二年三月卒業）の同窓会「十七年会」を開催しました。

今年は参加者が今までで最も少なく、十二名でした。死亡・病氣・家庭事情などで、次第に参加が少なくなってきました。

そこで、冒頭に今後の会運営について話し合い、色々意見が出ましたが、当面来年も実施することになりました。ただ開催日を、従来十月第一日曜日であったのを、十月第一土曜日に変更してみるようになりました。少しでも参加者が増えることを願っています。

宴会になってからは、昔の思い出話を中心になりましたが、自分の知らないことが、まだ次々と出てくるのは驚きでした。飲む量・食べる量が、



以前より少なくなったようです。酒を飲むのを止めた人、量を抑える人が増えました。これも年齢のせいでしょうか。

健康に留意して、来年もより多くの旧友と同窓会で語りあいたいと思っています。

終わりにりましたが、本部からの助成金助かりました。ありがとうございました。

千葉敬愛高校
同窓会員の
みなさん!!母校のため
募金に
協力しよう。

30年間の思い出

昭和二十年三月卒業

事務局長 角 田 奨

千葉敬愛高等学校創立八十周年、並びに新校舎の完成を心からお喜び申し上げます。

私は昭和二十年三月卒業ですが、当時は戦時中なので勉強どころでなく、終戦まで六川の軍需工場で働きました。あれから六十年「光陰矢の如し」と云いますが、昭和五十年頃、同窓会の役員から誘われて事務局の業務に携わりました。同窓会報「敬愛」の創刊号が発行できた時の感激は今でも懐かしく思い出します。

学校より学業簿をお借りして、指定された場所で、卒業生の住所氏名等を手書きで写しました。それから、手で会報を三つ折りにして封筒に入れ、切手を紙めながら貼りました。この作業は八日間ばかりでした。当時、一番困った事は郵送する会報をポストに入れる作業でした。夜中に車に積みこみ、市内のポスト十三箇所余りを探しながら投函するので、発行部数は五千通位でしたが、ポストがすぐに満杯になってしまいうのです。

昨今ではこの作業は発送業務代行にお願いしております。因みに二〇〇六年六月の会報二十九号は一八〇〇部を作製し、同窓会員には一五〇七四通発送する予定です。（残りは

在校生・姉妹校・関係者に配布します。）

事務局の業務は各学年のクラス会の援助から始まり、優秀な成績を修めた部活動には奨励金を、叙勲受賞者には記念品を贈呈し、お祝いをします。事務局の業務は多忙ですが、どんな事でも素早く処理する能力が要求されます。その仲間に入れて貰い三十分間苦しくもあり、また楽しく過ごさせて頂いたことに大変満足しておりますと共に、会員の皆様には迷惑をおかけしましたが、ご協力に感謝しています。

同期の君塚、吉澤、木村、星野君、ありがとうございます。事務局役員で印刷業の村山、梅林君、ありがとうございます。司会進行、資料作りに大変協力的な高山、岡野、大塚、尾出君、ありがとうございます。事務局員のみなさん、ありがとうございます。

私も七十八才の高齢になりました。おわりに、千葉敬愛高等学校同窓会の一層の発展を祈念しながら、次の世代に私の想いを託し、ペンを置きます。

人は同じものを見、

違うものを感じる。

人は同じものを聴き、

違うことを思います。

知ることと行うことが

一緒に出来る人になれるよう

努めてください。

低頭感謝



第11回 千葉敬愛高校 関係団体 新年会開催

平成十八年二月二十一日、京成ホテルミラマールにおいて千葉敬愛高等学校関係三団体による新年会を開催しました。

当日は、長戸路政行理事長先生、加賀美修校長先生始め教職員の方々と同窓会、後援会、PTAの役員七十九名が集まり、学校の近況や校舎の建設状況、本年十月七日に予定されている八十周年記念事業などの話がありました。

また、最後にビンゴゲームで、盛り上がり、楽しい一時を過ごしました。

事務局次長 岡野 義広 記

祝 叙 勲

昭和二十年に、関東中学校を卒業(第十七回)されました。

向後金治さんが、平成十八年春の叙勲で、瑞宝双光章を受章されました。

心よりお祝いを申し上げます。

総会の席で同窓会より御祝品を贈呈させていただきます。



素晴らしい仲間

平成十八年三月卒業

新常任理事 上 野 大地

千葉敬愛高校で学んだ3年間は、今まで過ごしてきた私の人生の中において最も意義深い3年間となりました。自分の今後の目標設定をする上で、すべての基準となり、指標となりうる3年間だと思います。入学当初を振り返ると、甲子園を目指して入部した野球部の厳しい練習。みんなで励ましあい、協力し、汗を流し、時には涙した日々。

勝つ喜びと負けたときの悔しさ、口で言い表すことのできない数々のことを経験することができました。耐えること、努力すること、我慢すること、泣くこと、喜ぶこと、笑うこと、協力すること、尊敬しあうこと、

剣道部OB会総会の案内

会員各位のご支援により、千葉敬愛高校剣道部OB会は、六年目の活動に入りました。皆様の一層のご協力を得て少しずつ大きな会に育てて行きたいと思っております。

平成十八年度の活動方針と会の拡充についてご意見を賜りたく左記により総会を開催いたします。

OB会員は勿論未入会の剣道部OB諸君の積極的なご参加をお待ちしております。

助け合うこと、これら全てを素晴らしい仲間達のおかげで学ぶことができました。

教室では、楽しいクラスの仲間達のおかげで常に笑いが絶えず、充実した高校生活を過ごす事ができました。オーストラリアへの修学旅行や体育祭、学園祭などの行事を通じて、クラスが一つとなってみんなが共に成長していったのを身をもって感じる事ができました。

私は敬愛の精神を忘れず、先生方のご指導と仲間達との思い出を胸に、これからの私の人生に役立てていきたいと思っています。

最後になりましたが、今までお世話になった千葉敬愛に対して、少しでもお返しができればと思い、同窓会役員を引き受けさせていただきました。これからの益々の母校の発展を祈り一生懸命応援させていただきます。

記

日時 平成十八年六月二十四日(日)

受付 午後二時三十分

開会 午後三時

場所 京成ホテルミラマール

会費 二千元 八階 桜花の間

(同窓会懇親会費とは別です)

出席の連絡(六月十日まで)及び

会についてのお問い合わせ先

嵐崎印刷株式会社 村山勝巳

TEL 043-266-0801
FAX 043-266-0701

敬・天・会・開・催

学校創立者長戸路政司先生より敬天会の名称を名付けて戴いた昭和二十年三月卒業の同期会を平成十七年十月十六日京成ホテルで開催しました。名前を忘れても顔を見れば覚えていたかと思ひ出すのに時間がかかったり個人紹介で納得したり和氣藹々の中、宴会時間も超過する始末。あと二、三年で八十歳になるので毎年集まろうと約束したり一階のロビーに降りても別れにくいのか話しをしている本当に楽しいひとときでした。最後に同窓会からの援助金有難うございました。

角田 奨 記



同窓会のあゆみ

平成17年

5月14日(土)

第7回長戸路記念親善野球大会が市原市臨海野球場で8時から開会式、3試合行われる。同窓会より石橋、角田両役員出席する。

5月21日(土)

千葉敬愛高等学校創立80周年記念事業及び新校舎落成記念式典実行委員会常任委員会開催。役員14名、学校6名出席する。

5月21日(土)

18時30分より事務局会議開催。常任理事会の準備。報告事項、役割分担等確認する。

5月21日(土)

事務局会議開催。平成17年度常任理事会準備の為。

5月22日(日)

会報敬愛28号を6月1日付で一五〇二六通発送する。

6月4日(土)

平成17年度第一回常任理事会を16時より京成ホテルミラマールで開催。役員27名出席する。

6月19日(日)

第22回長戸路杯中学生柔道大会が敬愛アリーナ柔道場にて開催。同窓会より石橋会長出席する。

6月25日(土)

平成17年度総会を16時より京成ホテルミラマールで開催。終了後、懇親会に入る。出席会員45名、来賓に学校より9名、後援会1名出席する。

7月9日(土)

千葉敬愛高等学校後援会総会に来賓として石橋会長出席する。

7月9日(土)

18時より事務局会議開催。記念誌作成の為、資料等検討する。

7月23日(土)

敬愛高校サッカー部がきらめき総体に出席する事になり壮行会をホテルサンガーデンで開催。石橋会長出席する。

10月29日(土)

事務局会議開催。平成17年第二回の常任理事会の打合せや新年会の会場予約等協議する。

11月19日(土)

平成17年度第二回常任理事会を16時より京成ホテルミラマールで開催。役員25名、来賓に学校より7名出席。

平成18年

12月7日(水)

柔道OB会総会に石橋会長出席する。

12月16日(金)

PTA忘年会はるるプラザ千葉にて開催。石橋会長出席する。

1月21日(土)

千葉敬愛高等学校関係三団体新年会を3時より京成ホテルミラマールで開催。学校より12名、同窓会21名、PTA20名、後援会27名の計79名出席する。

2月16日(木)

千葉敬愛高校にて優秀な成績を修めた部活動生徒に奨励金を贈呈する。該当した部はバトミントン部、弁論部、ソフトボール部、自然科学部、ボクシング部である。

2月23日(木)

柔道部卒業生と柔道OB会に迎える茶話会が敬愛学園高校会議室で開催され、石橋会長出席する。

2月25日(土)

事務局会議開催。会報29号発行準備、外常任理事会、総会等、日程を決定する。

2月28日(火)

平成17年度卒業生同窓会入会式を挙行。石橋会長、村山副会長出席する。

3月1日(木)

千葉敬愛高等学校第78回卒業証書授与式に石橋会長来賓として出席する。卒業生三八六名。

4月11日(火)

千葉敬愛高等学校入学式に石橋会長来賓として出席する。入学生四二六名。

4月22日(土)

事務局会議開催。会報29号の原稿整理・作成・発送等の準備等再確認する。

4月28日(金)

高長谷会計・角田事務局長出席し、木村幸男・日暮富士雄両監事に平成17年度会計監査を受ける。



会 員 消 息

平成17年4月1日から平成18年4月30日までに、事務局が連絡その他で把握した会員の消息です。(敬称略、氏名前の数字は卒業年)

物 故 者

昭和6 板倉庄八 7 崎崎京一 8 須藤利吉郎 16 石川徳郎 16 芝入信勝 19 伊藤義忠 19 幸田 勇 19 杉浦尚美
 20 戸田正孝 20 川津 勇 20 大川栄一 20 切羽昭一 22 石川隆三 23 大塚博司 25 石井正義 26 森 通洋
 26 大石直吉 27 土屋 演 27 成田 正 29 遠山敏夫 29 大野正之 31 進藤吉次 34 市角国男 34 田口 浦
 33 田中 茂 38 石井正信 38 植草利郎 38 大木 茂 38 伊藤(鈴木)勝子 38 古山重夫 38 前田耕一
 38 森宮利男 40 加藤正昭 41 石原 良 41 石渡利一 41 伊藤 一 42 安食俊雄 43 寺田孝道 43 中島正次
 43 初芝信幸 55 佐藤信良 55 山田浩之 58 高橋(武田)麻里 62 三橋慶一 (ご冥福をお祈り申し上げます。)

住 所 変 更 ・ 判 明 者

38 清宮 建俊 八千代市保品976
 39 佐藤 和男 木更津市高柳4-1-27
 48 石井 俊夫 千葉市中央区都町963-9
 青柳(大木)茂子 成田市美郷台2-10-8
 49 川島 正幸 千葉市稲毛区園生町1017-4
 53 村上 典子 千葉市花見川区幕張本郷3-31-37
 54 相葉 貞志 江東区北砂5-12-1-510
 市原 正樹 足立区六月2-20-20
 レーベンハイム竹ノ塚ヴィナロス402
 大野(井上)由美子 市原市ちはら台南5-12-5
 遠藤 和弘 松戸市高柳新田203-3
 55 横室 友昭 千葉市花見川区長作台2-13-19
 58 高橋 資実 広島市西区庚午中1-7-19
 メゾン庚午306
 原 健一 八千代市村上4348番地ウイズ八千代709号
 森下 徹 江東区大島6-15-2-1803
 59 守山 晋一 千葉市中央区春日1-6-3
 60 金田 晃幸 船橋市葉山台3-16-5-423
 日比谷(橋田)英美子 千葉市中央区弁天2-23-1-709
 興沼 賢一 千葉市緑区あすみが丘9-1-17
 山口 清乃 千葉市中央区旭町3-12
 堀内(松戸)清子 江東区東陽4-7-35-1104
 62 富田(岡田)久美子 成田市中央台6-26-3
 神谷 浩史 四街道市和良比278-50
 タカホハイブB-12
 ヘイコック(角田)幸恵 八街市文違301-3678
 H元 面谷 陽一 千葉市緑区おゆみ野中央1-25-14
 ブラザ学園前5-201
 森崎(角田)佳子 松戸市五香2-30-16
 湯浅(小松)美帆 ひたちなか市長堤町2-2-21
 酒井 博明 船橋市行田2-2-5-205
 古川(増田)直樹 千葉市若葉区若松町540-38
 H2 秋元 建人 武蔵野市境2-6-20-301
 植戸(加藤)綾子 佐原市佐原イ773-13
 酒井 智美 習志野市藤崎5-4-67
 曾根 藤和 四街道市四街道1511シャルールA 303
 高山 勇 流山市三輪野山424
 田所 拓也 所沢市並木2-2-1-712
 H3 林 晃延 千葉市美浜区幸町1-12-2-11
 H4 勢司(八本)真理子 成田市江弁須364-12
 佐藤(島原)さおり 佐倉市上志津1689-7 203号室
 伊藤(加藤)重紀子 千葉市中央区宮崎町502-5
 H5 高橋(村松)利奈 千葉市中央区新宿2-6-14-406
 三森 正孝 東金市家徳824-43
 勝地 貞臣 千葉市若葉区千城台北1-3-64
 相川 純平 土浦市真鍋新町14-28
 ロイヤル・セイ106
 庄司 葉々子 市川市市川2-22-1-202
 H6 大山 章子 東金市北之幸谷 1326
 伊藤麻奈美 埼玉県さいたま市見沼区中川260-2
 レイニオン松沢C-201
 横井 芳則 千葉市美浜区真砂5-23-C-203
 清水(桑根)奈央 茅ヶ崎市高田5-4-28
 サンライズ高田B号棟202号室
 H8 中尾(石井)智美 千葉市緑区おゆみ野中央8-32-2
 中浜(福島)摩利子 習志野市本大久保2-10-11-301
 下村 昌平 江戸川区船堀6-5-1-208
 川名 千絵 千葉市稲毛区あやめ台3-5-306
 H9 妻場(多田)美幸 千葉市稲毛区作草部町1260-1-508
 H10 池田(伊藤)美也 四街道市大日148-1
 アルシオネ4-205
 廣川 栄作 船橋市駿河台2-2-50 ウインドヒル201
 H11 土井(稲葉)裕美 佐倉市王子台2-19-7-302
 H12 神野 翔太 札幌市西区西町北6-5-19
 ブレドニア発寒南301号
 長岡 勇樹 四街道市めいわ3-26-24
 H13 赤沼 幸司 千葉市稲毛区長沼町253-75
 H14 齋藤 陽一 西東京市谷戸町2-1-75-621
 實川雄一郎 香取郡多古町東松崎1896-1
 H15 照屋 貴子 千葉市稲毛区穴川3-6-17
 サンライズ八咲307
 村上 絵里 佐倉市表町3-26-20-1405
 アパガーデンパレス佐倉駅前
 H16 高野 結希 千葉市花見川区朝日ヶ丘4-1-20
 大内 裕子 四街道市大日457-4
 大和地 潮 茨城県牛久市神谷5125-28

先生の異動

昇格

○期限付教諭

柳場

寛先生
(非常勤講師より)〈養護〉松田昌子先生
(養護助手より)並木史記先生
(期限付教諭より)藤森孝幸先生
(期限付教諭より)○専任教員
上田知広先生
(期限付教諭より)

転出

○専任教員

〈地歴〉窪田哲英先生
(敬愛学園高校へ転出)〈情報〉上原崇先生
(敬愛学園高校へ転出)〈事務〉藤井武彦さん
(敬愛大学メディアセンターへ)

退職

○非常勤講師

〈数学〉須賀敦子先生
(理科化)谷本益夫先生

〈英語〉高浪彩子先生

〈英語〉藤合紀久子先生

〈家庭〉福田晴美先生

〈カシオ・の瀬彩子先生

〈ALT〉Mark Green

○事務関係
〈係長〉古川妙子さん

○専任教員

〈国語〉野呂安正先生

〈地歴〉青木伸幸先生

〈理科生〉吉村公一先生

〈英語〉降旗宏征先生

〈英語〉佐藤美咲先生

採用

○期限付教諭

〈国語〉平山隆行先生

〈地歴〉宇田川勝先生

〈英語〉松山大志先生

○非常勤講師
〈数学〉家子典万先生

〈理科生〉前村学先生

〈理科化〉後藤昌紀先生

〈英語〉山中正幸先生

〈英語〉五十嵐大樹先生

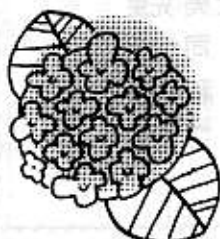
MICHAEL JAMES COLLINS

転入

○専任教員

〈地歴〉石川友治先生
(敬愛学園高校より)〈情報〉高野澤欣也先生
(敬愛学園高校より)〈英語〉新井延洋先生
(敬愛学園高校より)〈家庭〉加倉井砂男先生
(敬愛学園高校より)〈事務〉村山与志彦さん
(敬愛学園高校事務課より)〈事務〉戸澤和子さん
(敬愛大学総務課より)

(敬愛大学総務課より)



事務局からのお知らせ

一、会費納入のお願い

同封の会費納入用紙で会費を忘れずに納入して下さい。

会費は年間千円です。よろしくお願ひします。なお、毎年の納入がご面倒な方は、終身会費として二万円の払込をおすすめします。払込む時は、住所・氏名・卒業年・金額を必ず明記して下さい。

二、住所変更、物故者、改姓等がありましたら、ぜひ左記までご一報下さい。

〒284-0005 四街道市四街道二五〇二
千葉敬愛高等学校同窓会事務局
TEL 0434-341100
FAX 0434-341100
三、「敬愛」に原稿をお寄せ下さい。

会員に知らせたいこと、考えている事柄、学友に関する事等なんでも結構です。

四、クラス毎の同窓会、学年の同窓会、部活の同窓会等を開催する時は、早めに前記事務局までご連絡下さい。些少ですが助成金を差上げます。

開催日時・会場・名称・参加人数をお知らせ下さい。

五、クラス会などの案内状に新しいタッグシール(宛名シール)を出せますのでご利用下さい。

六、住所変更その他で事務局に連絡を下さるときは、会報送付封筒の宛名シール右下の番号と卒業年を必ず一緒にお知らせ下さい。

※総会・懇親会や常任理事会等で出席の返事をくれながら、お忘れなのか、当日無断で欠席する方が毎年何名かあります。会場には申し込んだ人数で支払いをしなければなりませんので、運営する側としては大変困ります。

会の方から補助をもらって運営をしているのですが、無断欠席の方の分は更に会のお金で穴埋めをする事になりますので、都合の悪くなった方は前々日まで左記に電話してくださいよう、お願いいたします。

TEL 0434-341100
FAX 0434-341100

事務局 角田 奨

平成18年度 千葉敬愛高等学校同窓会

懇親会・総会のご案内

●日時：平成18年6月24日(土)

{ 総 会：午後4時～5時

●場所：京成ホテルミラマレ

{ 懇親会：午後5時～7時

TEL043-222-2111

●会費：5,000円(当日会場にて)

◎懇親会には、理事長・校長先生をはじめ下記の先生も出席して下さる予定です。

理 事 長	長戸路 政 行 先生	総 務 部 長	斉 藤 文 治 先生
校 長	加賀美 修 先生	入学業務部長	安 藤 正 夫 先生
教 頭	志保澤 秀 幸 先生	3 学 年 主 任	千 葉 さと美 先生
教 頭	新 田 幸 二 先生	2 学 年 主 任	吉 田 郁 司 先生
事 務 長	村 山 与志彦 先生	1 学 年 主 任	鈴 木 宏 和 先生
事務長補佐	島 田 文 好 先生	総 務 部 員	上 岡 裕 之 先生

※尚、本通知をもって懇親会及び総会のお知らせといたします。

千葉敬愛高等学校同窓会事務局

平成17年度
敬愛高等学校同窓会
終身会費納入者名

敬称略順不同

S11	大鳥	熊海	国	広	48	白	河	兼	司
18	島	海	音	勲	50	長	岡	聡	明
20	国	松	川	量	55	田	久	順	也
22	小	海		泰	55	大	川	洋	子
27	山	島	邦	隆	57	野	口	聡	美
38	橋	田	政	博	60	外	山	英	明
42	相	立	静	夫	60	金	田	晃	幸
42	飯	上	三	代	62	相	原	成	仁
46	飯	田	富	男	H2	松	本	依	徹
46		田		子	2	石	井		子

平成18年 卒業生 386名

編集後記

本年度も同窓会報第29号を事務局員及び関係者の御支援で無事発行する事が出来ました。会員への郵送数は一万五千七十四通でした。今回も学校より資料をお借りし新校舎建築状況第四号になりましたのでほとんど完成した状態です。とくに五階に同窓会の看板のある一室があり聞いてみると御自由に御使用下さいとの事、感激致しました。校舎も一部を除き使用していました。その立派な建物には驚きました。この秋十月七日の創立八十周年と新校舎落成記念式典には皆様とお逢いしたいと思っています。

今回も学校の要望で趣意書を同封しましたので宜しくお願い致します。尚、同窓会関係で聞きたい事、知らせたい事がありましたら遠慮なくお尋ね下さい。判る範囲でお答えします。同期会が増えている傾向にありますので申し込んで下さい。要領は会報の事務局からのお願いとお知らせに記載してあります。

事務局長 角田 獎記